

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	1. 学校教育
----	--------------	------	---------

事業名： あばしり寺子屋開催事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
R5	64	46				46
目的	対象		意 図			
	児童		児童の学習課題の把握、低学年からの学習習慣の定着を図ります。			
内取組	東京農業大学生物産業学部と連携し、学生ボランティアによるサポート学習を行います。					
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：9回（5月27日、6月24日、7月10日、7月22日、8月26日、9月9日、9月30日、11月4日、11月18日） ・延べ参加人数：55名（1年生 2名、2年生 21名、3年生 0名、4年生 5名、5年生 23名、6年生 4名） 					
方今向後性の	引き続き、児童の学力・学習意欲の向上に努めます。					

事業名： 魅力あふれる授業づくり事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
R5	676	626				626
目的	対象		意 図			
	教職員		学力向上推進講師を派遣し、授業の改善を図ります。			
内取組	学力向上推進講師を派遣し、授業の改善に向けた指導・助言を行います。					
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・白鳥台小学校授業研究会（6月22日）講師：佐野 亮子 氏（東京学芸大学非常勤講師） ・南小学校研究会（8月25日）講師：樺山 敏郎 氏（大妻女子大学家政学部児童学科教授） ・白鳥台小学校公開研究会（10月13日）講師：奈須 正裕 氏（上智大学総合人間学部教育学科教授） ・中央小学校公開研究会（10月20日）講師：樺山 敏郎 氏（大妻女子大学家政学部児童学科教授） 					
方今向後性の	引き続き、授業改善を図ります。					

事業名： いじめ対策事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
R5	10,080	10,080				10,080
目的	対象		意 図			
	児童生徒		いじめの未然防止、早期発見・対応を図ります。			
内取組	いじめの実態を把握し、未然防止、早期発見・対応に向けた指導・助言を行うとともに、児童生徒に対する「いじめはどんな理由があっても許されない」ことへの意識醸成に取り組みます。					
実績	<ul style="list-style-type: none"> ①いじめに関する調査の実施（年2回） ②いじめ防止啓発資料の作成 ③市内小中学校のいじめ対策への支援、相談カードの配布（小学1・3・5年生、中学1・3年生） ④いじめ問題調査委員会の運営補助 					
方今向後性の	引き続き、いじめの未然防止、早期発見・対応を図るとともに、「いじめはどんな理由があっても許されない」ことに対する児童生徒の理解を深める取り組みを推進します。					

事業名： 網走市読書感想文コンクール開催事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	330	322					322
目的	対 象		意 図				
	児童生徒		読書の楽しさ、素晴らしさを体験させ、読書の習慣化を図り、さらに感動を文章で表現することを通じて、豊かな人間性や考える力を育みます。				
内取 容組	読書感想文を募り、コンクールを開催します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> 応募作品数：1,590点（小学校1,167点、中学校423点） （小学校）1年生 101点、2年生 215点、3年生 177点、4年生 222点、5年生 215点、6年生 237点 （中学校）1年生 188点、2年生 181点、3年生 54点 賞：部門ごとに最優秀賞1点、優秀賞1点、佳作2点を選出 						
方今 向後 性の	令和5年度で完了しました。						

事業名： 部活動あり方検討事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,431	158				158	
目的	対 象		意 図				
	児童生徒及び教職員		少子化により、従来の活動の継続が困難となっている学校部活動のあり方を見直し、子どもたちが将来にわたり各種活動を持続できる環境づくりを目指します。				
内取 容組	国及び北海道が示すガイドラインに沿い、学校部活動の今後のあり方と地域移行の方法などについて検討を進めます。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ①検討協議会の設置（8月）及び会議開催（年度内2回） ②児童生徒、保護者及び教職員向けアンケート調査の実施 ③住民説明会の開催（11月） 						
方今 向後 性の	引き続き、学校部活動の地域移行の実現に向けた将来的なあり方について、検討協議会で検討を進めます。						

事業名： 学校巡回図書整備事業 担当部署： 図書館 図書係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	750	750				700	50
目的	対 象		意 図				
	小学生		学校巡回図書「クリオネ文庫」の図書を更新し、児童の読書活動を支援します。				
内取 容組	小学校全クラスに配置している学校巡回図書（クリオネ文庫）について、図書の更新を行います。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ①新規図書購入：505冊 ②巡回対象：小学校全63クラス ③使用図書数：3,390冊（30冊/クラス、巡回用コンテナ数113） 						
方今 向後 性の	引き続き、基金を活用しながら計画的に図書の更新を進めます。						

事業名： 学校給食費無償化事業

担当部署： 学校教育課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	135,467	128,624				128,624	
目的	対 象		意 図				
	児童生徒の保護者		保護者の経済的負担を軽減し、子育て支援の充実を図ります。				
内取 容組	年間の食数に1食あたりの単価を乗じた金額を各調理場へ交付します。						
実績	補助金交付金額 ・桂ヶ岡地区共同調理場 28,928千円 ・南地区共同調理場 42,169千円 ・向陽ヶ丘地区共同調理場 19,578千円 ・西部地区共同調理場 5,509千円 ・潮見地区共同調理場 25,870千円 ・西小学校給食調理場 6,570千円						
方今 向後 性の	引き続き、保護者の経済的負担の軽減を図るため、給食費の無償化を実施します。						

事業名： 「夢の教室」開催事業

担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,277	2,277				2,277	
目的	対 象		意 図				
	小学5年生（一部、4・6年生含む）		子どもたちに「夢を持つことの大切さ」や「仲間と協力することの大切さ」などを講義と実技を通じて伝え、児童の健全な育成を図ります。				
内取 容組	トップアスリート等が「夢先生」として市内全小学校を訪問し、「夢の教室」を開催します。						
実績	対面開催（9校13コマ） ①サッカー 播戸竜二さん 8月29日 中央小（24名）及び西が丘小（7名） ②ゴルフ 平瀬真由美さん 8月30日 網走小（24名）及び呼人小（8名） ③空手 杉本一樹さん 8月31日 網走小（26名）、9月1日 東小（8名）及び白鳥台小（10名） ④サッカー 山田隆裕さん 2月 6日 潮見小（26名）及び南小（20名） ⑤セパタクロール 青木沙和さん 2月 7日 潮見小（22名）及び西小（19名） ⑥フットサル 滝田学さん 2月 8日 潮見小（24名）及び南小（18名）						
方今 向後 性の	児童の健全な育成を図るため、継続して取り組みます。						

事業名： 小中学校特別支援教育支援員配置事業（2事業） 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	48,328	47,718				47,718	
目的	対 象		意 図				
	特別な支援を必要とする児童生徒		個々の適正に応じた柔軟な教育の推進を図ります。				
内取 容組	通常学級、特別支援学級における教育上特別な支援を必要とする児童生徒に対し、指導補助及び運営支援を行う支援員を配置します。						
実績	・支援員配置数：小学校 23名（網走小3名、中央小3名、西小2名、南小5名、潮見小8名、西が丘小2名） 中学校 6名（第一中1名、第二中1名、呼人中1名、第三中2名、第四中1名） ・支援内容：特別な支援を要する児童生徒に対する学習支援、健康・安全確保 基本的生活習慣確立のための日常生活上の介助、学習活動・教室間移動における介助						
方今 向後 性の	特別な支援を要する児童生徒が増加傾向にあるため、支援員の配置による学校教育全体の支援を継続します。						

事業名： 児童生徒カウンセリング事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	5,056	4,019				4,019	
目的	対 象		意 図				
	児童生徒及びその保護者、教職員		児童生徒の心の悩みの深刻化やいじめ・不登校等の未然防止、早期発見・早期対応を図ります。				
内取組	スクールカウンセラーによる小中学校への巡回カウンセリングを行います。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・配置人数：5名 ・年間勤務日数：延べ242日 						
方今 向後 性の	引き続き、スクールカウンセラーによる児童・生徒へのカウンセリング、教職員・保護者への助言等を行います。						

事業名： 部活動指導員配置事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,528	1,361				1,361	
目的	対 象		意 図				
	生徒及び教職員		学校部活動の充実と教職員の負担軽減を図ります。				
内取組	技術的な指導に従事する部活動指導員を配置します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・第一中学校：1名（バレー部 12カ月） ・第四中学校：1名（卓球部 12カ月） 						
方今 向後 性の	引き続き、学校をはじめ、地域や各種団体と情報交換しながら指導者の確保に努めます。						

事業名： 地域学校協働活動事業 担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,261	1,227		357			870
目的	対 象		意 図				
	児童及び生徒		家庭・地域が一体となって学校の活動を支援し、地域ぐるみで子どもを育てる体制をつくります。				
内取組	小中学校、養護学校からの要請に基づき、学習支援、部活動補助、登下校時の安全指導など、各種学校支援を市民ボランティアの協力を得て実施する「学校支援地域本部事業」と、市民や市民団体が授業の講師を務める「まちの達人出前事業」を実施します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ①学校支援地域本部事業 16校/82件、ボランティア派遣数延べ3,377人 ②まちの達人出前事業 10校/21回 						
方今 向後 性の	引き続き、市民ボランティアの協力を得て学校の活動を支援し、児童・生徒の健全な育成を推進します。						

事業名： 小中学校教材教具費（2事業） 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	36,712	32,931	2,488			516	29,927
目的	対象		意図				
	児童生徒		質の高い授業を通じ、学力の向上を図ります。				
内取 容組	授業等で使用する教材教具や消耗品、教職員が使用する指導書を購入します。						
実績	①小中学校教師用指導書、教科書の購入（89千円） ②教材の購入（小学校14,446千円、中学校12,867千円） ③通知表印刷費（478千円） ④ふるさと教育にかかる流水館入場料（19千円） ⑤地域体験活動費（516千円） ⑥知能検査実施（144千円） ⑦教職員被服貸与（246千円） ⑧卒業証書印刷代（262千円） ⑨社会科副読本印刷代（3,493千円） ⑩その他消耗品購入等（371千円）						
方今 向後 性の	引き続き、学力の向上を図るため、授業等に必要な教材等の整備に努めます。						

事業名： 小中学校改修事業（2事業） 担当部署： 学校教育課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	161,700	156,989	12,466		106,300		38,223
目的	対象		意図				
	児童生徒		学校施設の長寿命化を図り、児童生徒の良好な学習環境を維持します。				
内取 容組	適正な施設の維持を図るため、施設を改修します。						
実績	主な改修工事 ・網走小学校受水槽防水改修工事 4,653千円 ・西小学校屋体屋根改修工事 37,400千円 ・西小学校屋内消火栓改修工事 5,940千円 ・呼人小学校多目的トイレ改修工事 4,444千円 ・南小学校屋体煙突改修工事 13,035千円 ・第三中学校屋体天井改修工事 4,785千円 ・第三中学校屋体LED化工事 16,115千円 ・第四中学校屋上防水改修工事 25,630千円						
方今 向後 性の	学校施設等改修計画を基本としながら、学校施設の今後のあり方の検討を進め、安全・安心な学習環境を維持します。						

事業名： 小中学校トイレ改修事業（2事業） 担当部署： 学校教育課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	149,765	131,659	24,448		103,900		3,311
目的	対象		意図				
	児童生徒、教職員		老朽化した設備を改修し、安心・安全な教育環境を維持します。				
内取 容組	児童生徒及び教職員用トイレを全面改修します。						
実績	市内2校の児童生徒及び教職員用トイレ改修工事 ・東小 73,447千円 3箇所 ・第四中 58,212千円 2箇所						
方今 向後 性の	学校施設等改修計画を基本としながら、学校設備の計画的・効率的な長寿命化及び衛生環境の改善を図ります。						

事業名： 学生活動支援事業補助金 担当部署： 企画調整課 企画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,600	1,464					1,464
目的	対象		意図				
	高校生、大学生		高校生や大学生等が行う地域の活性化や課題解決に向けた活動を支援し、主体的に社会参加する姿勢や創造力の育成及び学校の魅力向上を図ります。				
内取組	高校生や大学生等が行う地域の活性化や課題解決に向けた研究・研修等の活動に対し補助します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・補助件数：5件 ・補助金額：1,464千円 						
方今向後性の	引き続き、研究・研修等の活動を支援します。						

事業名： 網走南ヶ丘高校定時制生徒通学手段確保事業 担当部署： 学校教育課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,585	2,585					2,585
目的	対象		意図				
	網走南ヶ丘高校定時制生徒		網走南ヶ丘高校定時制生徒の下校時の安全確保を図ります。				
内取組	生徒が下校時に利用する乗り合いタクシー運賃の一部を補助します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 利用日数208日 延べ1,635人利用 (実利用人数13人) ・令和5年度 利用日数197日 延べ2,114人利用 (実利用人数15人) 						
方今向後性の	引き続き、下校時の安全確保を図ります。						

事業名： 大学給付型奨学金 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	8,900	7,900				7,900	
目的	対象		意図				
	大学進学者		学業成績が優秀で向学心があるが、経済的理由で進学を諦める若者を経済的に支援することにより、社会に有用な人材を育成します。				
内取組	返済が不要な入学準備金及び奨学金を支給します。						
実績	サン育英奨学金 7,900千円 ・令和3年度決定者 (奨学金150千円×12カ月×1名、100千円×12カ月×1名-200千円※ 計2,800千円) ※学校区分の変更に伴う調整 ・令和4年度決定者 (奨学金150千円×12カ月×2名 計3,600千円) ・令和5年度決定者 (入学準備金250千円×2名、奨学金150千円×4カ月×1名、100千円×4カ月×1名 計1,500千円)						
方今向後性の	引き続き、社会に有用な人材を育成します。						

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	2. 社会教育
----	--------------	------	---------

事業名： 図書館図書整備事業 担当部署： 図書館 図書係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	6,757	6,757				133	6,624
目的	対象		意 図				
	市民		市民の生涯学習活動（教養、調査研究、レクリエーション等）を支援するため、図書資料の整備充実を図ります。				
内取組	市民が読書に親しむ環境づくりや生涯学習に役立つ情報を提供するため、図書資料（図書・雑誌・新聞・視聴覚資料）を収集し、整備します。						
実績	①図書の購入：3,507冊（うち、リクエスト331冊） ②新聞・雑誌の購入：新聞9紙、雑誌666冊 ③視聴覚資料の購入：31点 【参考：令和5年度末蔵書数 206,414冊】						
方今 向後 性の	引き続き、計画的な更新を進め、図書の充実に努めます。						

事業名： 特別企画展開催事業 担当部署： 博物館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	613	613					613
目的	対象		意 図				
	市民及び観光客		網走の自然と歴史についての理解を深めます。				
内取組	網走の自然と歴史をテーマとした特別企画展を開催します。						
実績	特別企画展の総入場者数：2,769名 ①自然展「夜のいきもの展」（8～9月） 入場者数：1,489名 自然展展示説明会（8月20日） 参加者数：18名 ②歴史展「網走の戦後の暮らし展」（2～3月） 入場者数：1,280名 歴史展展示説明会（2月4日） 参加者数：16名						
方今 向後 性の	引き続き、網走の自然と歴史の理解を深めるため、特別企画展を開催します。						

事業名： 自主学習グループ活動促進事業 担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	710	695					695
目的	対象		意 図				
	市民団体		自主的に学習会・講習会などを開催する市民団体・サークル等へ講師謝金を助成し、市民の生涯学習の推進を図ります。				
内取組	市民団体・サークルが講師を招いて開催する講習会・実技講習などに、講師謝金を助成します。						
実績	利用団体12団体（講演会2件、実技講習10件）、参加者数167名						
方今 向後 性の	引き続き、市民団体の自主的な学習活動を支援し、市民団体の活動の充実と市民の生涯学習の推進を図ります。						

事業名： 青少年平和都市友好交流事業

担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,148	1,089				180	909
目的	対象		意図				
	市民（中学生）		平和都市宣言を踏まえ、戦争の悲惨さと平和の尊さを広く市民に伝え、平和学習の推進を図ります。				
内取組	平和の尊さや戦争の悲惨さを理解してもらうため、未来を担う中学生を沖縄戦終焉の地である友好都市の糸満市へ派遣します。						
実績	①7月25日～28日 中学生6名を沖縄へ派遣 ②沖縄平和祈念公園や戦争体験講話による平和学習を実施 ③体験談の作文を広報紙に掲載						
方今 向後 性の	引き続き、中学生を糸満市へ派遣し、派遣生徒の体験談等を通じて広く市民に平和と友好の大切さを伝え、平和学習の推進を図ります。						

事業名： オホーツク・文化交流センターLED化事業

担当部署： 社会教育課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	358,500	325,479		16,200	292,900		16,379
目的	対象		意図				
	市民及び施設利用者		照明のLED化により、設備の長寿命化、脱炭素化を推進します。				
内取組	施設全体の照明機器とエコーホール舞台の調光設備のLED化を行います。						
実績	①LED化工事（第一工区）56,859千円、（第二工区）40,150千円、（第三工区）68,970千円 ②舞台照明設備LED化工事 159,500千円						
方今 向後 性の	令和5年度で完了しました。						

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	3. 文化
----	--------------	------	-------

事業名： モヨロ貝塚PR事業 担当部署： 博物館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他 一般財源
R5	1,030	1,030				1,030
目的	対象		意 図			
	市民及び観光客		モヨロ貝塚館及びモヨロ文化を広くPRします。			
内取組	モヨロ貝塚の一層の周知を図るため、広報活動及びモヨロ文化の理解を深める講座を実施します。					
実績	①モヨロ貝塚の広報活動 <ul style="list-style-type: none"> ・女満別空港での電照看板の掲示 (通年) ・新聞、雑誌での案内広告の掲載 (10回) ②モヨロ文化理解促進のための講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・モヨロカレッジ (4回開講：7月1日：動物レプリカづくり、8月5日：土器づくり、9月16日：モヨロまつり、10月15日：市民講座) 参加者数：556名 					
方今 向後 性の	引き続き、モヨロ貝塚の理解とPRを図るため、広報活動及び学習機会の充実に取り組みます。					

事業名： 企画展示事業 担当部署： 美術館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他 一般財源
R5	4,292	3,933				1,060 2,873
目的	対象		意 図			
	市民及び観光客		企画展を開催することで、市民への芸術文化への関心を高め、郷土作家への知名度を高めます。また、優れた作品を展示することで、近隣や県外の観光客にアピールし、交流人口を増やします。			
内取組	『所蔵作品展』、『子ども美術展』などの企画展を開催します。					
実績	①『所蔵作品展』 観覧者数 56名 ⑥荒井コレクション『川瀬巴水展』 観覧者数2,692名 ②『子ども美術展』 観覧者数305名 ⑦『写真道展』 観覧者数 111名 ③『高橋道雄小品展』 観覧者数129名 ⑧『雀夏宏展』 観覧者数 336名 ④『北海道書道展』 観覧者数222名 ⑨『高橋道雄の見た巴里』 観覧者数 317名 ⑤『夏の所蔵版画展』 観覧者数 99名 観覧者数合計 4,267名					
方今 向後 性の	引き続き、優れた作品展示をすることで市民への芸術文化への関心を高めるとともに、近隣や他県、観光客などの交流人口を増やします。					

事業名： 若手アーティスト作品展示事業 担当部署： 美術館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他 一般財源
R5	380	337				337
目的	対象		意 図			
	市民及び観光客		次世代を担う若きアーティストを応援するため、市内公共施設などに作品を展示します。			
内取組	網走市出身のイラストレーターの展覧会、『雀夏宏展』一牛の歩み、犀のツノ。一を開催します。					
実績	『雀夏宏展』一牛の歩み、犀のツノ。一を2月9日から3月3日まで開催しました。観覧者数336名。					
方今 向後 性の	引き続き、若いアーティストを応援するとともに、市民に新鮮な感性の作品鑑賞の機会をつくるために継続して取り組みます。					

事業名： 芸術文化合宿推進事業

担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,045	2,028					2,028
目的	対 象		意 図				
	芸術文化団体、市民		芸術文化団体の合宿受け入れを通じて、市民の芸術文化活動の推進を図るとともに、まちのにぎわいと芸術文化活動の拠点づくりを進めます。				
内取 容組	芸術文化合宿実行委員会への支援を通じて芸術文化団体の合宿の受け入れを推進します。						
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・合宿受入数 7団体、109人（延べ268人） ・市民交流事業 演奏会3公演、成果展1回、ワークショップ2回、イベント参加1回 						
方今 向後 性の	引き続き、芸術文化合宿実行委員会へ支援し、多様な分野の芸術文化団体を受け入れ、市民との交流を通じてまちの賑わいと芸術文化の振興を推進します。						

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	4. スポーツ
----	--------------	------	---------

事業名： 総合体育館改修事業 担当部署： スポーツ課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
R5	14,520	14,520			13,000	1,520
目的	対象		意 図			
	施設利用者		施設利用者の健康・体力維持増進を図るため、利用環境を整えます。			
内取組	第2・3体育室屋上の防水改修を行います。					
実績	第2・3体育室屋上防水改修工事 ・工 期：5月25日～7月31日 ・工事内容：既存立上防水層撤去（445㎡）、改質アスファルト防水（平場387㎡、立上り57.9㎡）、平面防水下地活性剤塗布（387㎡）、仕上げ塗装（シルバー445㎡）、防水端末シーリング、ドレン処理ほか					
方今 向後 性の	引き続き、施設の長寿命化を図り、利用環境の整備に努めます。					

事業名： 陸上競技場倉庫整備事業 担当部署： スポーツ課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
R5	21,934	21,934				21,934
目的	対象		意 図			
	施設利用者		施設利用者の健康・体力維持増進を図るため、利用環境を整えます。			
内取組	陸上競技場器具倉庫を建て替えます。					
実績	陸上競技場倉庫整備工事 ・工 期：6月23日～3月18日 ・工事内容：既存プレハブ倉庫解体撤去（49.69㎡）、鉄骨平屋倉庫新設（91.83㎡）					
方今 向後 性の	令和5年度で完了しました。					

事業名： インターハイ開催負担金 担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
R5	33,319	33,180				33,180
目的	対象		意 図			
	高等学校生徒		教育活動の一環として、心身ともに健全な青少年を育成するとともに、全国大会開催による地域の活性化を図ります。			
内取組	全国高体連や関係競技団体、市内企業・団体、ボランティアと協働して「令和5年度全国高等学校総合体育大会ボート競技大会」を開催します。					
実績	・開催日 7月27日～7月31日 ・参加者数 選手940名 監督・コーチ222名 （参加校数185校） ・役員補助員数 役員208名 高校生補助員367名 ・観客数 2,199名					
方今 向後 性の	令和5年度で完了しました。					

事業名： 「夢の教室」開催事業

担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,277	2,277				2,277	
目的	対 象		意 図				
	小学5年生（一部、4・6年生含む）		子どもたちに「夢を持つことの大切さ」や「仲間と協力することの大切さ」などを講義と実技を通じて伝え、児童の健全な育成を図ります。				
内取 容組	トップアスリート等が「夢先生」として市内全小学校を訪問し、「夢の教室」を開催します。						
実績	対面開催（9校13コマ） ①サッカー 播戸竜二さん 8月29日 中央小（24名）及び西が丘小（7名） ②ゴルフ 平瀬真由美さん 8月30日 網走小（24名）及び呼人小（8名） ③空手 杉本一樹さん 8月31日 網走小（26名）、9月1日 東小（8名）及び白鳥台小（10名） ④サッカー 山田隆裕さん 2月 6日 潮見小（26名）及び南小（20名） ⑤セパタクロー 青木沙和さん 2月 7日 潮見小（22名）及び西小（19名） ⑥フットサル 滝田学さん 2月 8日 潮見小（24名）及び南小（18名）						
方今 向後 性の	児童の健全な育成を図るため、継続して取り組みます。						

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	5. 交流
----	--------------	------	-------

事業名： 友好都市市民交流事業補助金 担当部署： 企画調整課 企画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
R5	600	360				360
目的	対象		意図			
	市民団体		市民団体が行う国内友好都市間での交流活動に対し補助し、市民相互の交流を促進します。			
内取組	市内に活動拠点を有する市民団体が友好都市との交流活動を行う場合に補助します。					
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補助団体：1団体 ・ 補助金額：360千円 					
方今向後性の	引き続き、国内友好都市間での市民相互の交流促進を図ります。					

事業名： 青少年平和都市友好交流事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	1,148	1,089				180	909
目的	対象		意図				
	市民（中学生）		平和都市宣言を踏まえ、戦争の悲惨さと平和の尊さを広く市民に伝え、平和学習の推進を図ります。				
内取組	平和の尊さや戦争の悲惨さを理解してもらうため、未来を担う中学生を沖縄戦終焉の地である友好都市の糸満市へ派遣します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ①7月25日～28日 中学生6名を沖縄へ派遣 ②沖縄平和祈念公園や戦争体験講話による平和学習を実施 ③体験談の作文を広報紙に掲載 						
方今向後性の	引き続き、中学生を糸満市へ派遣し、派遣生徒の体験談等を通じて広く市民に平和と友好の大切さを伝え、平和学習の推進を図ります。						